



FSS[®] File Security System



FSSバージョンアップ 概要について



- OS対応状況 P. 2
- FSS基本パッケージ Ver.7.1 追加機能 P. 4

株式会社ローレル インテリジェント システムズ

1.対応OSについて①

基本パッケージ及びオプション製品の対応状況

FSS® File Security System

Windows 8.1 (32/64bit)対応

インストーラーの改善も実施

【○:対応 / ×:対応予定なし】

No.	FSS製品のOS対応表	XP (32bit)	XP (64bit)	Vista (32/64)	7 (32/64)	8 (32/64)	8.1 (32/64)	備 考
1	FSS 基本パッケージ Ver.7.1 (Standard/Plus)	○	×	○	○	○	○	Windows 8.1(32/64bit)正式対応
2	FSS発行管理パッケージ (Director)	○	×	○	○	○	○	ICカード発行管理ソフト Windows 8.1(32/64bit)正式対応版

※ マイクロソフト製品のサポートライフサイクルに合わせて、各OS向けFSSのサポートも終了させて頂いておりますが Windows XP SP3 につきましては、ご使用中のユーザー様も多いことから機能追加予定はございませんが、問い合わせ等サポートにつきましては、継続させて頂きます。

※ 64bit版OSの対応につきましては、Windows Vista以降のOSが対象となります。

※ FSS基本パッケージ/Plusのサポート対応は、原則 Ver.5.0以降(2世代前まで)とさせて頂きます。

※ オプション製品につきましては、販売終了から3年間サポート(問い合わせ)対象となります。

1.対応OSについて②

基本パッケージ及びオプション製品の対応状況

FSS® File Security System

オプション製品対応状況について

FSS基本パッケージ以外のオプション製品のOS対応状況について

【○：動作対応 / ×：対応予定なし】

No.	製品名	XP	Windows Vista		Windows 7		Windows 8		Windows 8.1		備考
		32bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	
1	RD-Filter	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	LogonAnalyzer	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	LogonPermit	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	SmartLogon RD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	SmartCipher for FileServer	—	—	—	—	—	—	—	—	—	Windows Server 2012まで対応
6	SmartLogon AP	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	DesktopShield	○	○	×	○	×	×	×	×	×	平成 27年 03月末 販売終了予定
8	SmartEFD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9	VPNConnect	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	ED-S Logon	—	—	—	—	—	—	—	—	—	Windows Server 2012まで対応
11	SmartProxy Client	○	○	○	○	○	○	○	○	○	Windows 8 より後のOSは、「FSS VPNConnect」をご確認ください。 平成 28年 03月末 新規販売終了予定
12	SmartProxy Server	—	—	—	—	—	—	—	—	—	Windows Server 2008 R2(32/64bit)まで対応 平成 27年 03月末 販売終了予定
13	P-Lock	○	○	×	○	×	×	×	×	×	平成 26年 03月末 販売終了
14	SmartWTS	—	—	—	—	—	—	—	—	—	Windows Server 2003 (32/64bit)まで対応 平成 27年 03月末 販売終了予定
15	RemovableDisk Cipher	○	×	×	×	×	×	×	×	×	平成 27年 03月末 販売終了予定

(2014/06/30 現在)

基本パッケージ関連の主なVer. up機能

(Ver.7.1から追加になった機能)

2.追加機能紹介① (Ver.7.1から)

Windowsセキュリティ認証画面対応

Windowsセキュリティ認証画面対応

FSS SmartLogonAP/アプリケーションログオンで、Windowsセキュリティ認証画面を登録する拡張

- Windowタイトルがすべて同じWindowsセキュリティ画面を「FSS SmartLogonAP」や「アプリケーションログオン」で登録するための機能拡張です。
- 本機能は**選択不可**で、**インストール端末すべて**に設定されます。インストールにより、クライアント用共通ファイル名が変更されます。
- ウィンドウタイトルではなく、接続先情報(右図赤枠部分)で対象を識別します。

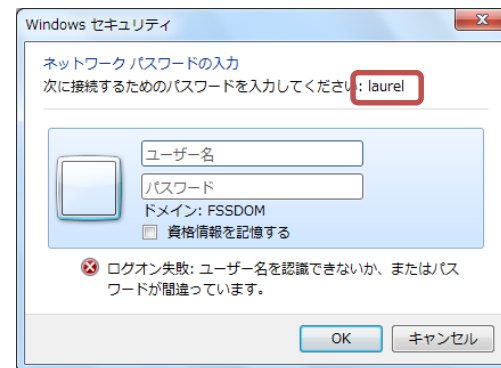
【クライアント用共通ファイルのファイル名変更】

機能の拡張により、クライアント用共通ファイルのファイル名が下記の通り変更になります。

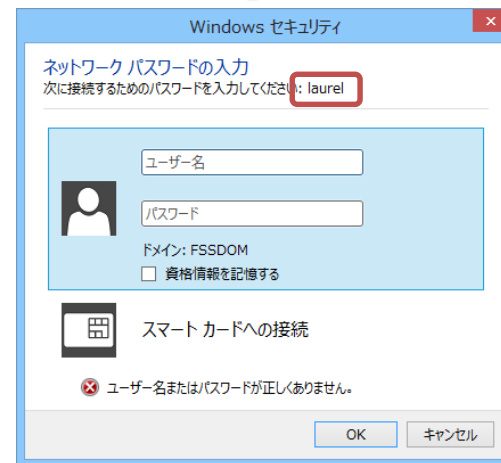
- 古いファイルしかない場合は、古いファイルを読み込み動作いたします。Windowsセキュリティ画面情報を新規追加時に、新しいファイルへ内容を複製し、古いファイルを自動的にリネーム(“_FSSAPLGN3.DAT”)します。
- 古いファイルと、新しいファイルが共存する場合は、新しいファイルを先に読み込み内容が空の場合は、古いファイルを読み込みます。(インストール時に、空のFSSAPLGN4.DATが自動的に作成されます。)

	FSS SmartLogonAP	アプリケーションログオン
FSS基本パッケージ Ver.7.0 まで	FSSLGAP 2 .DAT	FSSAPLGN 3 .DAT
FSS基本パッケージ Ver.7.1 以降	FSSLGAP 3 .DAT	FSSAPLGN 4 .DAT

Windows 7



Windows 8/8.1



FSS SmartLogonログ取得項目の追加

ログオン・ロック解除時画面でのログ取得内容に詳細項目を追加

- ログオン・ロック解除時に取得するログ内容を強化しました。
(強制パスワード更新有無/パスワードエラー(残回数含む)/有効期限エラー等)
- 本機能は**選択不可**で、**インストール端末すべて**に設定されます。
- 監査時のパスワード変更確認や、ユーザー側でトラブル発生時に、内容の掌握がしやすくなります。

FSS ログ ビューア Ver. 3.7 R2

マイコンピュータ > SmartLogon - 2014年07月 (19個の記録)

ユーザー名	別名	処理	備考
TEST140701-01/DA944780305AA40C	[AuthKey]	その他	Change PIN
/DA944780305AA40C	[AuthKey]	エラー	PE=2000:5
TEST140701-01/administrator	ログオンエラー[別名]	エラー	WE=C000006D:0
TEST140701-01/administrator	ログオンエラー[別名]	ログオン	認証キー ログオン

Callout box details:

TEST140701-01/DA944780305AA40C	[AuthKey]	その他	Change PIN
/DA944780305AA40C	[AuthKey]	エラー	PE=2000:5
TEST140701-01/administrator	ログオンエラー[別名]	エラー	WE=C000006D:0
TEST140701-01/administrator	ログオンエラー[別名]	ログオン	認証キー ログオン

- **注意!**
 - 今回のログは、認証画面(ログオン時/ロック解除時)でのみ取得します。
ログオン後の、FSS KeyService等からのパスワード変更はログとして取得しません。
 - エラーコードの詳細については、マニュアルをご参照ください。

Adobe Readerログ取得対応

Adobe Readerに対するログ取得機能

- Auditorのログ取得機能を強化しました。
Adobe Reader X から採用されている保護モードにより、従来の方式ではウィンドウタイトルをログとして取得することが出来ませんでした。保護モードを無効にすれば取得できますが、セキュリティの観点から無効化しないでログを取得するよう、FSS Auditorのログ取得機能を変更しました。
- 本機能は選択不可で、インストール端末すべてに設定されます。

- **注意!**
 - Adobe Reader の保護モード無効設定時は、通常通りログを取得可能です。
 - Adobe Reader の保護モード有効設定時、PDFファイルを2個以上開いた状態で相互に操作した場合は、ログとして記録されません。